

# 各期重点目標と 具体的目標値

## 乳幼児期

### めざす姿

地域の中で安心して育児を楽しむことができ、子どもが健やかに育つ

### 重点目標

#### 1. 新生児期・乳幼児期まで一貫した支援体制の整備

- ・乳幼児の不慮の事故防止や予防接種率の向上をめざすための環境がある
- ・健診、教室、訪問を通し、疾病を予防し個々の健康状態に応じた対応を受け健やかに育つ
- ・乳幼児期から、生涯を通じた丈夫な歯を作るための適切な歯科保健対策の環境がある

#### 2. 安心して子育てができる相談・支援体制の整備

- ・父親の育児参加や母親へのサポートを通し、児童虐待の防止を図る環境がある
- ・親子のふれあい、地域とのふれあいなどを図ることにより母親の心の安定とともに子どもの心の安らかな発達ができ育つ

### 具体的目標値

H24  
|  
H29

	現状	H29年
・麻しん予防接種率の向上	93.1 %	95.0%
・医療機関を受診した事故件数の減少		
1歳半	7.0%	7.0%
3歳	17.7%	7.0%
・新生児訪問件数の向上	95.0%	99.0%
・ペアレントトレーニングの機会をつくる	1コ-ス4回 ×1コ-ス	1コ-ス4回 ×2コ-ス
・3歳児健診未受診者の把握率を上げる	85.3%	90%
・3歳児健診受診時のう歯のある児の減少	20.2%	20%

学童・思春期

めざす姿

良好な生活習慣の形成とともに、自分を大切にし、自立していく準備ができる

重点目標

次世代育成支援地域行動計画参照

具体的目標値

H24  
|  
H29

次世代育成支援地域行動計画参照

## 青壮年期

め  
れ  
よ  
し  
姿

自分自身の健康への配慮ができる生活が送れる

～生活習慣病を予防し、重症予防と健康寿命の延伸を図る～

重  
点  
目  
標

- 1．特定健康診査の円滑な体制整備
  - ・生活習慣病予防に対する知識を得、自分の健康状態を知る手段として健診を活用できる
- 2．特定保健指導等の円滑な体制整備
  - ・自分の健康状態に応じて適切な休養・運動・食についての実践ができる
- 3．がんの早期発見、早期治療に向け適切な対応がとれる

具  
体  
的  
目  
標  
値

H24  
|  
H29

	現状	H29年
・特定健康診査実施率	44.3%	60%
・特定保健指導等実施率	23.2%	60%
・運動習慣のある者の割合を増やす	36.5%	37.0%
・喫煙率の減少	13.3%	12.0%
・大量飲酒（週5日以上で3合以上飲む習慣のある者の割合を減らす	13.3%	12.0%
・満腹まで食べる人の割合を減らす	26.4%	24.5%
・ロコモティブシンドロームの概念の普及する（運動器症候群）		増加
・がん検診受診率の向上		

（山梨県がん対策推進計画参照）

## 高齢期

### めざす姿

介護予防、転倒予防、閉じこもり防止を行い、いきいきした生活ができる

### 重点目標

#### 1. 介護予防対策の推進

- ・自分の心身の健康状態を把握し、疾病の早期発見・早期治療にむけ適切な対応がとれる
- ・転倒を予防するために、室内外の整理に心がけながら筋力アップに向け自分にあったウォーキングや体操・運動に取り組むことができる

#### 2. 閉じこもり防止対策の推進

- ・家族、友人、地域と交流や事業に積極的に参加できる
- ・趣味や役割を持ち、いきいきとした生活ができる

### 具体的目標値

H24  
|  
H29

- ・基本チェックリスト実施率の向上
- ・二次予防事業への参加者数の増加

現状                  H29年

58.4%                  増加

111人                  増加